

世界に立ち遅れる日本

◆日本のジェンダーギャップ(男女格差)指数

分野	2019年		2018年		
	スコア	順位	スコア	順位	
総合	0.652	121	0.662	110	↓
政治	0.049	144	0.081	125	↓
経済	0.598	115	0.595	117	↑
教育	0.983	91	0.994	65	↓
健康	0.979	40	0.979	41	↑

/ 153カ国中 / 149カ国中

日本の**政治**分野は 153カ国中**144位** >>> 女性首相の就任が一度もなく、議員や閣僚に占める女性も少数なためワースト10位という結果に
政治分野の低さが全体を押し下げ、**総合順位は121位**と過去最低を更新

※ジェンダーギャップ指数…政治、経済、教育、健康の4分野について男女の間どのくらいの格差があるのかを数値化したもの。スコアは「1」に近いほど格差は少なく、「0」に近いほど格差が大きいことになる。

◆世界ランキング

順位	国名	スコア	
1	アイスランド	0.877	
2	ノルウェー	0.842	北欧が上位を独占
3	フィンランド	0.832	
4	スウェーデン	0.820	
5	ニカラグア	0.804	中央アメリカ中部の国
6	ニュージーランド	0.799	
7	アイルランド	0.798	
8	スペイン	0.795	
9	ルワンダ	0.791	
10	ドイツ	0.787	G7首位
121	日本	0.652	
153	イエメン	0.494	最下位

北欧は女性が大活躍!

ベスト4に並ぶ北欧諸国は、いずれも女性議員を一定割合以上にするよう定める『クオータ制』という仕組みを採用している。アイスランドは11年連続の首位。3位のフィンランドでは2019年12月に現職としては世界最年少となる34歳の女性首相が誕生。また内閣19人のうち半数以上の12人が女性であることも話題に。



フィンランド首相のマリン氏(写真右から2人目)と女性閣僚陣

出典:特定非営利活動法人日本BPW連合会HPより